

プログラム

2011 年文藻外語学院日本語学科国際学術シンポジウム

「高等教育を取り巻く環境変化と日本語教育」

時間：2011 年 10 月 21 日(金) 会場：文藻外語学院 国璽会議場

時間	日程
8:30~9:00	受付
9:00~9:10	開会式
9:10~10:10	特別講演（1） 講演者：野本京子 東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授 東京外国語大学国際日本研究センターセンター長 演題：日本語教育にとっての日本文化・社会論 司会：謝億榮（文藻外語学院日本語学科助理教授兼主任）
10:10~10:30	休憩
10:30~11:30	特別講演（2） 講演者：尹鎬淑 サイバー韓国外国語大学校教授 演題：高等教育を取り巻く環境変化と韓国における日本語教育 司会：林淑丹（文藻外語学院日本語学科准教授）
11:30~12:30	特別講演（3） 講演者：荒川洋平 東京外国語大学留学生日本語教育センター准教授 演題：「役立つ日本語教育」のデザイン再考 司会：方斐麗（文藻外語学院日本語学科助理教授）
12:30~13:40	昼食
13:40~14:40	口頭発表（1）※詳細は別表を参照
14:40~15:00	休憩
15:00~16:00	口頭発表（2）※詳細は別表を参照
16:00~16:10	閉会式

【A 会場】

会場：文藻外語学院 Z1205（至善楼 12F）

※発表 20 分，講評・質疑応答 10 分

時間	題目	発表者	講評者	司会者
13:40~14:10	芥川龍之介「往生繪卷」中の「求道者」 與「彼岸」	王綉線 明道大学 応用日本語学科 講師	曾秋桂 淡江大学 日本語文学科 教授	段裕行 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
14:10~14:40	古典文学を日本語教育の教材としての 可能性	蔡嘉琪 興国管理学院 応用日本語学科 助理教授兼主任		
14:40~15:00	休 憩			
15:00~15:30	日本語教育における短編小説読解の試 み—三浦哲郎「とんかつ」を教材として —	池田晶子 台湾大学 日文系講師	賴振南 輔仁大学 日本語文学科 教授兼主任	陳美瑤 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
15:30~16:00	日露戦争期における日本帝国の樺太植 民地化への眼差し—志賀重昂の樺太認 識を通して—	楊素霞 南台科技大学 応用日本語学科 助理教授		

【B 会場】

会場：文藻外語学院 Z1307（至善楼 13F）

※発表 20 分，講評・質疑応答 10 分

時間	題目	発表者	講評者	司会者
13:40～14:10	初級日本語学習者の読解ストラテジーの選択－学習者自身の既有方略を中心に	陳淑瑩 文藻外語学院 日本語学科助理 教授	黄淑妙 成功大学 外国語文学科 副教授	賴美麗 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
14:10～14:40	文藻外語学院日本語学習者の言語学習ビリーフス	久保田佐和子 文藻外語学院 日本語学科講師		
14:40～15:00	休 憩			
15:00～15:30	漢語形容動詞についての日中対照研究	陳志文 高雄大学 東アジア語文学 科副教授	洪昭鳳 開南大学 応用日本語学 科副教授兼主 任	小高裕次 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
15:30～16:00	新しい日本語作文練習方法を探る：日本語学習者が書いたブログの質／量的分析	中澤一亮 元智大学 応用外国語学科 助理教授		

【C 会場】

会場：文藻外語学院 Z1308（至善楼 13F）

※発表 20 分，講評・質疑応答 10 分

時間	題目	発表者	講評者	司会者
13:40~14:10	日本型インターンシップの効果とモデルの構築	董莊敬 文藻外語学院 日本語学科助理 教授	劉伯雯 高雄第一科技 大学 応用日本語学 科副教授	王長龍 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
14:10~14:40	台湾における通訳に関する調査研究— 1940年代~60年代を中心に	謝億榮 文藻外語学院 日本語学科助理 教授兼主任		
14:40~15:00	休 憩			
15:00~15:30	建構與解構日本文化教科書裏的「文化 圖景」與「文化民族主義」	魏世萍 明道大学 応用日本語学科 教授 廖宜芝 明道大学 課程與教學研究 所研究生	山崎直也 秋田国際教養 大学副教授 政治大学 国際事務学院 外交学系訪問 学者	李佩蓉 文藻外語学院 日本語学科 助理教授
15:30~16:00	台湾社会に有用な「日本文化」・「日本 的価値観」について	安達信裕 文藻外語学院 日本語学科助理 教授		